



IMAGINE
ROTARY

WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 依田 邦彦
- 副会長 / 大杉 淳・溝口 明範・井尻 英雅
- 幹事 / 川田 英史 副幹事 / 安藤 寿弥

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
 例会場：静岡グランドホテル中島屋
 事務所：静岡市葵区追手町2-12 5F/ TEL 054-254-5611

2022-2023年度RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 「イマジン ローター」

令和5年3月13日(月)

No.1442
第1548回 例会

ホームページ
アクセス数

2023.3.15
53369

ゲスト

静岡県ラグビーフットボール協会
専務理事
卓話者 石垣 誠 様

静岡県スポーツ文化観光部
事業推進班長
卓話者 前田 有生 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ● ソングリーダー：稲垣 信一郎 会員

依田 邦彦 会長の時間



昨日は西ヶ谷総合運動場におきまして小学生のラグビー大会が開催されました。コロナ禍での開催となるために、規模を縮小して「静岡中央RCの冠をつけずに練習試合として開催にしたい」との話が運営側よりありましたので、例会から除外をさせていただきましたが、運営の皆様との繋がりもありますので、窓口となっている曾根田会員と稲垣委員長、川田幹事と自分の4人でご挨拶も兼ねて伺ってきました。

当初練習試合の予定だった大会ですが、「カップ戦として開催してほしい」との要望が運営に寄せられた為に急遽ではありますが、静岡中央RCの冠をつけた大会として開催されることになりました。コロナ前と比べて規模を縮小された大会となりましたが、そんなことは関係なく、選手である小学生たちは本当に一生懸命プレーしていました。表彰式での優勝したチームの子どもたちの笑顔や、悔しがると子どもたちの顔を見て、また運営の方のみならず父兄の方からも「開催してくれた感謝しています」とのお言葉をいただき、当クラブの青少年事業として今後も続けていく必要がある事業だと思いました。

本日の例会も、静岡県ラグビーフットボール協会の石垣様と、静岡県のスポーツ政策課の前田様にお越しいただき、県内のラグビー事情につきまして色々とお話をいただきたいと思います。マイナーな競技とは言いませんが、決してメジャーとも言えないラグビーを、引き続きクラブとしても応援できればと思っておりますので、皆様宜しくお願いします。



幹事報告 川田 英史 幹事

- ・ 3/20 委員会開催日
- ・ 3/26 IM(役員、新会員 会場：ホテルアソシア静岡)
- ・ 3/27 休例会
- ・ 4/1 米山記念館訪問(財団米山委員会)
- ・ 4/3 休例会
- ・ 4/10 観桜会例会
- ・ 4/17 委員会開催日
- ・ 4/24 休例会

- ・ ポールハリスフェロー表彰
岡村会員、依田会員、
三浦会員、橋本会員、
小谷野会員、
大村会員、川田会員



スマイル報告 赤堀 英立 会員

■ 会員からのスマイル 総額 / 32,000円

- 依田会員 卓話に静岡県ラグビーフットボール協会の石垣専務と静岡県スポーツ文化観光部スポーツ局政策課事業推進班の前田様をお迎えしたことを記念して。
- 曾根田会員 昨日、第16回静岡中央ロータリー杯少年ラグビー大会(県内)に依田会長、川田幹事、稲垣委員長、ご列席有難うございました。前田様、石垣様、本日よろしくお願いたします。
- 稲垣会員 本日はご講演にお客様をお招きし、より一層ラグビーの発展を祈念いたしまして。
- 伊藤会員 本日より、会社の行動規制が緩和され、参加できるようになりました。また、宜しくお願致します。
- 是永英和会員 台風の際の沢山のお気遣い有難うございました。半年が経ち、スタートラインに立ち前向きに進めそうです。
- 原川会員 結婚記念日のお花ありがとうございました。
- 溝口会員、川田会員、針谷会員、安藤会員、長嶋会員、川島会員、三浦会員、山田会員、米澤会員
..... スマイルマンデーします。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会

～ ラグビーの楽しみ方！～



平成25年から、静岡県のスポーツ局の予算担当をして、そこからラグビーとの付き合いとなります。平成31年度に「ラグビーワールドカップ推進課」に配属され、運営に携わりました。ラグビーの仕事をしてますと、「昔ラグビーやったの?」と聞かれますが、サッカーをやりました。静岡はサッカーが代名詞で、競技人口で言いますと、サッカーが4万人、ラグビーは1,200人くらいです。

2004年に日本ラグビー協会が、ワールドカップの招致に乗り出し、2009年に日本大会が決定しました。大会の組織委員会が東京にでき、国内で会場を募集したという経緯があります。県庁内部から見て、そんなに盛り上がっていなかったと思います。その後、静岡県を盛り上げなければならないと、大会に向けて推進委員会が立ち上がり、官民合わせて盛り上げていこうと動き始めました。「静岡は大丈夫だよ」ということを見せるために、日本代表戦、決勝トーナメントをもってこられるかの勝負の場として、2017年6月17日、エコパスタジアムで日本代表戦を行いました。結果として、静岡での対戦カードは「日本vsアイルランド」を含む、オーストラリア、スコットランド、優勝した南アフリカの試合を持って来られました。そして、ほぼ満員で試合を行うことができました。静岡、浜松でのパブリックビューイングでは13日間13万人を動員、ボランティアは毎試合1,000人くらいに協力していただき、大会を盛り上げていただきました。

この様な盛り上がりを後世にも継承していきたいと、今はスポーツ政策課で業務をさせていただいています。静岡にラグビー文化を助成していこうと、静岡ブルーレヴズ、静岡県、静岡県ラグビー協力が三位一体となって、関係者を巻き込み、「する人」「支える人」「見る人」を増やす取り組みを行っています。

静岡県ラグビーフットボール協会
専務理事
石垣 誠 様



日頃、静岡中央ロータリークラブ様には、子供たちの健全育成の為に協賛いただきまして、感謝申し上げます、有難うございます。

ラグビーの歴史が変わった瞬間があります。2015年「日本vs南アフリカ」戦です。エコパでパブリックビューイングをやろうと相談を受けました。キックオフは日本時間で夜中の12:45です。私は「100点取られて負けるゲームはやめろ」と言いましたが、どうしてもということで、実施となりました。試合の最後の最後、スクラムを選択し、トライでの勝ちを取りに行き、劇的な奇跡の逆転勝利をあげ、日本におけるラグビーの歴史が変わりました。

協会では「一生に一度の大会」と言っておりましたが、国内外の評価も非常に高く、「もう一度日本でやってもいいんじゃないか!」という気運もあり、日本協会でも動いています。

ロータリークラブ様の精神と共通する部分があると思いますが、高校のラグビー部の生徒に送る言葉として、「見返りを求めないで、他のために力を尽くしなさい」とラグビーから教わった言葉を伝えています。

今後につきましても、子供たちの健全な育成のために、私達も努力してまいりますので、引き続きご支援をいただければと思います。今後とも宜しくお願い致します。

委員会報告

- ・米山梅吉記念館訪問例会について
(財団米山委員会／三浦会員)
現在27名の登録、30名の登録をお願いします。
4/1 9:30静岡駅南口集合-15時15分解散

出席報告

藤田 能央 委員

3月13日(月)	出席者数	出席率	
広報常任委員会	4名	57.1%	全体※ 70.2%
奉仕プロジェクト常任委員会	5名	45.5%	
クラブ管理運営常任委員会	10名	90.9%	
会員増強・財団米山常任委員会	9名	50.0%	
総出席者数	33名※		※会長・副会長・ 幹事・副幹事含む

・総会員数54名(出席義務会員48名+出席免除会員6名)